

令和 3 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	2
--------	---

担当課	上下水道課		担当課長	横山 正利		
事業担当者	緒方 優		一次評価者	平尾 勇		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	上水道維持・管理事業					
予算科目	1	款	1	項	1	目
予算事業名	水道事業会計					
総合計画での位置づけ(施策名)	住みよい生活環境をつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	水道法、久山町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例					
事業の対象	水道事業供給区域内					
事業の目的	浄水場における老朽化施設の更新や、老朽化した配水管を計画的に整備し、耐震化へ向けた取り組みを行うことにより、安定した給水を確保することを目的とする。					
実施期間	開始年度	平成	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	浄水場における老朽化施設の更新や配水管の新設及び老朽管の布設替え。					
目的達成の指標(成果指標)	安全で安定した水を供給する。有収率を成果指標とする。					
	区分年度	単位	2年度	3年度	4年度	5年度
	目標	%	97.0	95.0	95.0	95.0
	実績	%	93.5	94.0		
指標設定の考え方	(有収率) = (有収水量) ÷ (総配水量) とし、配水管の更新等により漏水等の無収水量を減らすことで有収率が向上するため、有収率を指標に設定する。					
計画時の懸案事項	計画的な布設替えを行うこと					
計画時の懸案事項への対応	令和4年3月31日「配水管布設替工事5ヶ年計画」を策定した。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 7,262 円
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算	
事務量	① 人工数	0.55	0.55	0.55	0.55
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,898	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	4,208	3,948	4,343	4,343
事業費	直接事業費	51020	63180	76770	75000
	人件費	4,208	3,948	4,343	4,343
	合計	55,228	67,128	81,113	79,343
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55,228	67,128	81,113	79,343
合計	55,228	67,128	81,113	79,343	

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	51,020	63,180	76,770	75,000	225,000
実績	51,020	56,250			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
老朽管の布設替工事	m	700	700	700	700
		871	1,000		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,503 円
※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.55	0.55	0.55	0.55
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	4,208	3,948	3,862	4,343
事業費	直接事業費	51020	63180	56250	76770
	人件費	4,208	3,948	3,862	4,343
	合計	55,228	67,128	60,112	81,113
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	55,228	67,128	60,112	81,113
合計	55,228	67,128	60,112	81,113	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	緒方 優
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？			評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/>	町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4		
2. 町が実施する必要があるか？				
<input checked="" type="checkbox"/>	町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5		
3. 実施内容は適切か？				
①有効性				
<input checked="" type="checkbox"/>	久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	事業の手法・活動内容は適切である。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5		
②効率性				
<input checked="" type="checkbox"/>	事業費に見合った成果を上げている。	5	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5		
③公平性・透明性				
<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5		
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4		

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/>	A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)
<input checked="" type="checkbox"/>	B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)
<input type="checkbox"/>	C見直し
<input type="checkbox"/>	D廃止
<input type="checkbox"/>	E完了

C見直しの具体的内容	
<input type="checkbox"/>	実施方法の工夫
<input type="checkbox"/>	事業の効率化
<input type="checkbox"/>	受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/>	事業縮小
<input type="checkbox"/>	その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)
重要なライフラインである上水道は、住民にとって必要不可欠な存在であり、今後も継続して事業を実施する必要がある。原水の取水から浄水工程における浄水場の運転管理、浄水場から各家庭への給水において、各施設を効率よく稼働できており、水道料金も安価であることから高評価としている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識
久山町浄水場も稼働から20年以上経過し、老朽化してきている施設が見受けられ、配水管の中にも布設年度が不明な老朽化したビニル管や铸铁管が存在することから、アセットマネジメントに基づく資産管理を行い計画的な整備を実施する必要がある。また、給水人口の微増に伴い、配水流量も増加傾向にあり、日当たりの配水流量が久山町浄水場の最大給水量3750m ³ に近づきつつあることから、認可変更及び施設の拡張の検討が必要である。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

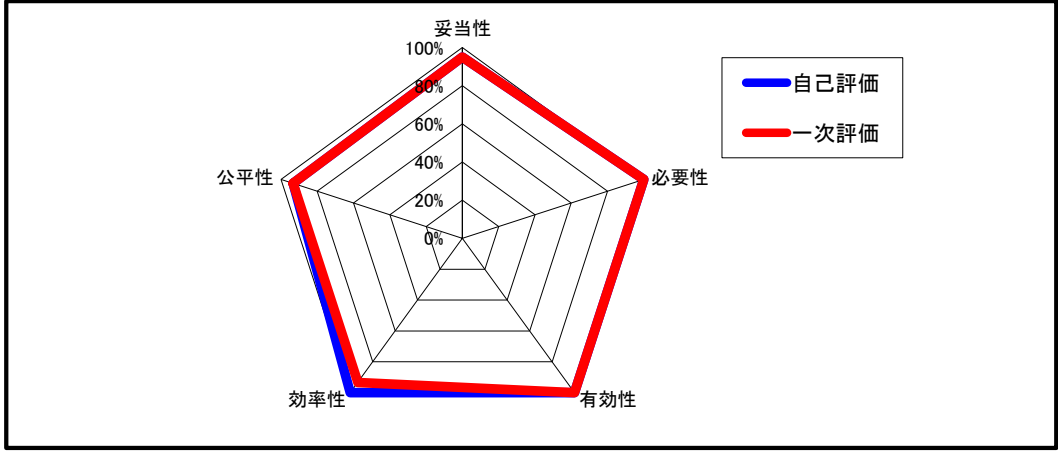
一次評価	評価者	平尾 勇	5段階評価で評点を付けます。 5 大 ← 小 1 ↓	
1. そもそも必要な事業か？			評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。			5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。			5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。			5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。			4	
2. 町が実施する必要があるか？				
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。				
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。			5	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。			4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。			5	
3. 実施内容は適切か？				
①有効性				
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。			5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。			5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。			5	
②効率性				
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。			5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。			4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。			5	
③公平性・透明性				
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)			5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。			5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。			4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

町民にとって必要不可欠な水道水は、絶え間なく安定的に供給する必要があります。漏水の原因となる老朽管については、他事業との連携を行いながら老朽管の布設替工事を進めており、また、耐震管を採用していることから水道施設の強靱化にもつながっています。浄水場施設におきましても、近年中に水道施設の拡張を計画しており、拡張時に合わせて老朽施設の更新も行う予定であり、効率的な事業運営は行われている。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

横山 正利

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

住民生活に欠かせないライフラインとして安全で安定した水道水を供給するため、浄水場施設及び配水管路の維持管理を適正に行っている。今後も計画的に水道施設の老朽化対策と同時に強靱化をすすめ、併せて浄水場施設の拡張に着手していく。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。 No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	<p>C見直しの具体的内容</p> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
---	--

評価	<p>外部評価委員の意見</p>
----	--

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	<p>C見直しの具体的内容</p> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
---	--

評価	<p>経営者会議の結果</p>
----	---

<p>令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)</p>
